



- 市内図書館**
- 中央図書館 (LIC はびきの内) 軽里 1-1-1 ☎072-950-5501
 - 陵南の森図書館 島泉 8-8-1 ☎072-952-2750
 - 羽曳が丘図書館 羽曳が丘西 2-5-1 ☎072-957-5553
 - 丹比図書館 樫山 251-1 ☎072-937-2355
 - 東部図書館 古市 1541-1 ☎072-950-2002
- 古市図書館 ☎072-958-0050 (休) (出) (回) 10:00 ~ 17:30
- ブックステーションはびきのコロセアム ☎072-937-7210 (休) (出) 13:30 ~ 16:30

●開館時間 10:00 ~ 18:00 (※中央図書館は 10:00 ~ 20:00)

●ちびっこサロン

～おはなし・手遊び・おりがみ など～

【日時】11月8日(水) 10:30～

【場所】森のゆうびん局 (市役所敷地内)

●読書月間 スタンプラリー

市内図書館・ブックステーションはびきのコロセアムで、12月28日(木)まで実施。各図書館で本を借りるとスタンプを1日1個(水は2個)押し、6個たまると図書館特製ポチ袋をプレゼント!

●11月のおはなし会

中央図書館	5日(日)、12日(日)、19日(日)、26日(日)	13:30～
陵南の森図書館	5日(日)、12日(日)、26日(日)	11:00～
	18日(土)	15:00～
	19日(日) ・11:00(小さい子向き) ・11:30(少し長いお話を聞ける子向き)	
羽曳が丘図書館	11日(土)、25日(土)	15:00～
東部図書館	8日(水)	10:30～
古市図書館	18日(土)	15:00～
丹比図書館	25日(土)	10:30～

●おはなしライブ

<主催>おはなしボランティアグループ

【日時】12月9日(土) 「はびきの」>

13:30 開場 14:00 開演

【場所】LIC はびきの 音楽実習室

【定員】70人 (入場無料・どなたでも参加可)

◆プログラム◆

「王子様の耳はロバの耳」

「サンタクロースの落とし物」ほか

『かわいいゴキブリのおんなの子 メイベルとゆめのケーキ』

ケイティ・スペック/作
おびかゆうこ/訳
福音館書店

冷蔵庫の下に住むメイベルは、いつも食べ物探しに苦労していました。そんな彼女に、働きアリのバーニスが食べ物を運んできてあげるというのですが…。



今月の休館日は11月30日(木)

市内の図書館は全て休館

読んでみませんか?

『池澤夏樹、文学全集を編む』

河出書房新社編集部/編
河出書房新社

世界文学全集に続いて、史上初の個人編集の日本文学全集を刊行中の池澤夏樹。2つの個性的な全集の楽しみ方や見どころがわかる1冊です。



『生きていだけでいい!』

倉橋 燿子/著 講談社

東関東大震災の直後、福島県南相馬市に取り残された多くの馬を救った一人の女性がいました。NPO法人「引退馬協会」代表として、命を守る活動を続ける沼田恭子さんの物語。



トマトにねえ
いくら肥料やっただってさ
メロンにはならねんだなあ

トマトとね
メロンをね
いくら比べたって
しょうがねんだなあ
…

トマトもね メロンもね
当事者同士は
比べも競争もしてねんだな
トマトはトマトのいのちを
精一杯生きているだけ
メロンはメロンのいのちを
いのちいっぱい
生きているだけ

トマトもメロンも
それぞれに 自分のいのちを
百点満点に生きているんだよ

トマトとメロンをね
二つ並べて比べたり
競争させたりしているのは
そろばん片手の人間だけ
当事者にしてみれば
いいめいわくのこと
…

相田みつを『トマトとメロン』
(「にんげんだもの」文化出版社)より引用

すばらしい一人の人間として

私は、この詩が好きです。子どもが成長するにつれて、親として以前のように相談に応じたり、悩みを共有することが難しくなったものです。私の息子二人は、すでに成人し家庭を築いておりますが、子ども達と接するなかで私自身悩んだこともありました。例えば、私は子どもを塾へ行かせることに反対でした。しかし、長男が中学3年生のときに成績が下がり、妻は長男を塾へ行かせたと言いました。そこで、長男の考えを聞き、また私たち親の気持ちも伝えました。数年後、次男が中学校へ進学すると、自ら塾へ行きたいと私に言いました。そこでも、次男と話しました。結果については、それぞれが決めた通りに行動しまし

たが、息子二人でもそれぞれ考え方に違いがあるものだと気づいたのを思い出しました。

今、子どもは何を求めているのか、普段の態度から読み取るには大変な努力が必要となります。ともすれば、親の思いだけで行動を律してしまいがちにもなります。親も子も忙しい時代ですが、共に心が触れ合うひとときを大切にしたいものです。

トマトとメロンのように、子ども一人ひとりには違いがあります。すばらしい一人の人間としてそれぞれの精一杯を生きながら自立していく姿を見守っていききたいものです。

はびきの しじんけんけいはつすいしんきょう ぎかい
羽曳野市人権啓発推進協議会

